



明けましておめでとう 1じいいます。

藤原内科のスタッフです。

藤原内科副院長 藤原 祥子
内科、消化器内科担当

私の育った土地は、愛知県の木曾川町という町で、木曾川のライン下りをする場所よりも少し下流に下ったところになります。毎年木曾川でとれるビジビジの鮎を食べて育ったので、今でも鮎は大好きです。高校までは愛知県で過ごしましたが、大阪医科大学に入学し、大阪（高槻市）にやってきました。私はスポーツが大好きで、学生時代は軟式庭球部に所属していましたが、冬はスキー部にも顔を出していました。おかげで一年中日焼けしていたので、付いたあだ名は「クロちゃん」。この頃は普通サイズの体型でしたので（院長異議あり！）、今の私しか知らない方に学生時代の写真を見せても、誰も私とは気づいてくれないほど（カッコよかった？）です。しかし、遊んでばかりいたわけではなく、授業にはきちんと出席し、成績もまあまああったので、皆さん安心して下さい。主人（院長）とは、大学時代に知り合い、卒業して直ぐに結婚しました。故郷の両親は、自分たちと離れて暮らすことになるので、最初は結婚に難色を示していましたが最後には許してくれました。大学を卒業後、母校の第二内科（消化器内科）に入局し、大学病院で2年間研修後、関連病院へ出向しました。しかし出向中に長男が生まれたので、大学には戻らず、子育てをしながら勤務医を続け、臨床を中心に研鑽を重ねてきました。この間に、消化器内視鏡認定医、消化器病学会認定医、内科学会認定専門医などの資格を取る一方、学会発表なども積極的に行うことができました。現在、伏見区にある清水病院の内

Do naides

医療法人祥正会
藤原内科
院内新聞
どないです

第3号
2001/1

21世紀の幕開け

（さらなる飛躍を求めて）

藤原内科院長 藤原 正隆

新年、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

いよいよ21世紀の幕開けです。藤原内科も今年の6月で3年目を迎えます。また私事ではありますが、本年4月から、左京医師会の理事を務めさせていただくことになり、医師会の役員としても微力ながら地域の医療の発展に貢献できればと考えています。

さて藤原内科では、1年目は健康教室の開催、2年目は禁煙外来の実施と院内新聞の発行と新しい企画にチャレンジしてまいりました。3年目の今年は、是非人間ドックの実現したいと考えております。

「人間ドック」と言えば、大病院でやるものではないの？と思われるかも知れませんが、しかし、殆どの病院では人間ドックは営利目的で行われているのが実状であり、工コー検査や、胃透視検査も専門医がやるのではなく、技師や研修医などが担当している場合が少なくありません。実際、ペテランの専門医は自分の担当の入院患者さんや外来患者さんのことで手一杯であり、人間ドックにまで手が回らないというのが実状です。結果の説明は、第一線から離れた院長クラスの先生が、健診専門の先生が、型どおりの説明をするといった場合も多いと聞きます。

確かに人間ドックを受けられた方の98%くらいの方は正常です。しかしごくまれに本当の病気が隠れているのです。平成10

科部長を務めております。そのうちの子供達もすっかり大きくなり、あまり手が掛からなくなったので、4年ほど前から、週に2回大学へ戻って研究生活をするようになりました。テーマは胃粘液細胞の分泌に関する研究ですが幸運にも学位論文が英文雑誌に掲載され、博士号を頂くこともでき、現在は私の研究のあとを継ぐ後輩たちの指導も行っております。

藤原内科では、副院長とは名ばかりで、土曜日のみの勤務ですが、主に消化器（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、肝臓、胆嚢、膵臓など）の検査を担当しています。今後とも勉強を続け、誠実で人間味のある医療を実践していきたいと思っています。腹部工コー検査、胃カメラ検査などで、お会いすることがあると思いますが、皆様よろしくお願いたします。

竹重 弘子（検査技師兼受付）

藤原内科で受付を始めて今年で早2年と7ヶ月になります。そうです、藤原内科開業時よりイスに座っているので、かなりの患者さんのお顔を覚えましたが、皆さんの方は覚えて下さいましたか？口の減らない私ですが、明るく暖かい味があり、気軽に足を運んでいただけるような雰囲気づくりができれば日々精進しております。皆様の一声お待ちしております。本年もよろしくお願いたします。まだまだがんばるゾー。)

中山 純子（薬剤師兼受付）

藤原内科の広報担当をさせてもらっています。先生の『かわいく描いてね』という少々苦しい要望に答えられていますでしょうか。『医者』という堅苦しいイメージを取り払い、みなさんが読みたくなるように思いながら制作しています。3月13日（火）18日には、染めや織り、広告など他方面で活動している方々と4人で、ギャラリースペース4U（河原町丸太町東入南側）にて展示会をします。ぜひ、見に来て下さい。

年6月開業以来、まもなく100名の方とお会いすることになるわけですが、すでに4名の方に癌が見つかりました。ある方は毎年のように人間ドックを受けてこられた方ですが、藤原内科を受診されたときにはすでに進行癌の状態で、大変残念な思いをした経験があります。私の心に何とも言えない無力感だけが残りました。私が人間ドックを自分でやりたいと思うようになったのもこの頃です。

現在の医療制度では、予防的な医療に対しては保険が利きません。高血圧と高脂血症で通院していただいている方に、胃がん検診のため胃カメラをしてあげようと思っても、保険ではできないわけです。そういう意味でもより柔軟に、適切な検査を実施するには「人間ドック」方式がもっとも理にかなっていると言えます。

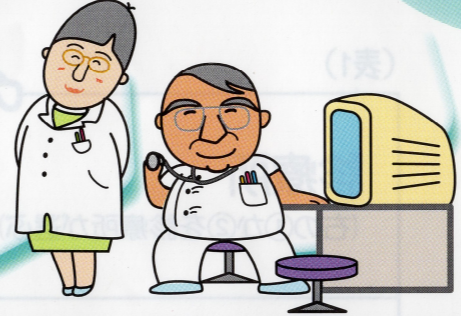
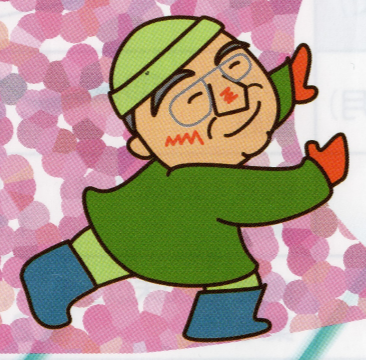
藤原内科の人間ドックについては、まだ詳細は何も決まっておきませんが、調べたい病気の種類によって、何通りかのミニドック形式でやっていこうと考えています。（例えば心臓、肺ドック、消化器ドックなど）また営利目的でなく、本当の意味でのスクリーニングをきちんとしようと思えばひとつひとつの検査に大変手間と時間がかかります。その意味では、日曜日を利用した、1日1~2例の予約方式による実施になるのかなと思います。したがって数はこなせませんが、あまりオープンにせず、現在藤原内科に通院中の方や、この「どないです」を読んでいただいている方などを優先的に行うようにしようかと考えています。これまでは、患者さんによりたくさん来

ていただくように宣伝も行い、どなたでも受け入れるという方針でやってきましたが、個人の力にも限りがあります。私は1日に80人も100人も患者さんを診ることはできません。したがって、そろそろ方針を見直す時期が近づいてきたとも言えます。私としては、やはり開業当初の苦しい時期から藤原内科を支えて下さってきた皆様を大事にしていきたいという気持ちがとても強いです。ですからそのような方々の中から（なるべく）手遅れの癌の患者さんを出さないでほしいのです。人間ドックの詳細につきましては、次号か、その次の「どないです」に掲載する予定です。もし藤原内科の人間ドックにご関心のある方、詳細をお知りになりたい方は、どうぞ次号、次々号の「どないです」をお見逃しのないように。藤原内科の今後の飛躍にご期待下さい。

藤原内科で主に午後の診療と土曜日の午前診療時に受付に居ります。最近では20年間続けているピアノで連弾をしています。連弾は2人の息が合わないとい、聴いていても良い気分にはなれません。それと同様に、藤原内科でも先生だけ一生懸命で、私たち職員が自分のペースでは患者さんに満足して頂けないですよね。そんなことにならないよう心配りをし、頑張りますのでよろしくお願いたします。

山田 香（看護婦）

現在、2歳の女の子の子育てに奮闘中です。藤原内科に勤めて、約半年が経ちました。この頃ようやく患者さんに顔を覚えてもらってお話ができるようになってきたと思います。優しい藤原先生ですが、診察中に聞きそびれたことや、こんなこと聞いてもいいのかなと思うことなどは、私に遠慮なく話して下さいとうれしくお願いたします。今年も頑張りますので、よろしくお願いたします。



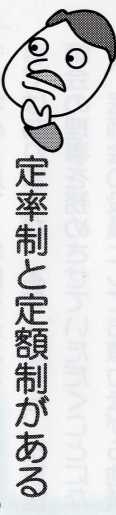
医療法人祥正会 藤原内科



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後診 5:00~7:00	○	○	△	○	○	△

TEL 075(781)0976 FAX 075(706)3181
〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町39の5
e-mail in1021@poh.osaka-med.ac.jp
URL http://web.kyoto-inet.or.jp/people/mf_0618

このコーナーは、皆さまからよくお聞きする質問を取り上げて解説する「1ナー」です。第3回目はこの1月から改正された健康保険法の、老人一部負担金の見直しに関する問題を取り上げます。



定率制と定額制がある
と聞きましたか？



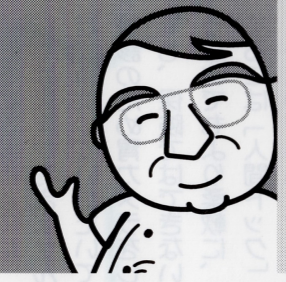
はつきり申し上げて、定額制以外は大変「ややこしい」制度になりました。藤原内科は「定額制」を採用しております。藤原内科の場合は、昨年まで530円であった一部負担金が、800円になります。1ヶ月4日(回)まで(11上限3200円)というのは変わりません。最も多い1ヶ月2回受診される方の場合、1ヶ月の負担金は1600円になります。日本医師会は患者さんの混乱を避ける意味でも診療所では定額制を採用することを推奨しています。

それ以外の場合はちょっと文章では説明できない(ほどややこしい)のですが(表1)、おおまかに言いますと定率負担(定率制)の場合は、診療費の1割を患者さんが負担します。但し70歳未満の方々と違い、1ヶ月の支払額の上限が設定されており、負担が多くならないように設定されています。まず、病院は全て定率制で200床以上

の病院は上限は500円ですが、院外処方の場合、病院での支払いは500円まで。残りは調剤薬局で支払います。この場合、調剤薬局毎に250円という上限となりますので、月初には病院の近くのA薬局で、月末には家の近くのB薬局でお薬をもらった場合、病院での上限2500円に加えて、2つの薬局の上限が2500+2500=5000円となり、お薬をたくさんもらっている方の場合、1ヶ月の負担が7500円になる場合も出てきます。

200床未満の病院、あるいは定率制を選択した診療所の場合は、1ヶ月の支払額の上限は3000円ですが、この場合も、院内処方、院外処方

疑問・質問に



お答えします

方で上限額が変わってきます。また、ただん院外処方を行っている医療機関でも、月初に時間外に風邪で受診した場合などで、臨時に院内処方でも風邪薬をもらった場合、その時点では上限は2500円となり、1割負担が150円を超える場合もあります。この場合、同じ月にいつもの定期的な受診で、お薬を院外処方でもらった場合は、その時点で上

限が1500円に変更になり、超過分は払戻を受けることとなります。さて、患者さんにとっては定率制、どちらが「お得」なのでしょう。もちろん、患者さんお一人お一人によって違いますが、現在外来での老人1人1回受診あたりの医療費の平均額は、1400円前後と言われています。したがって1割負担とする140円となり、月に2回受診すると280円となり、定額制の160円と比べて割高となります。皮膚科、眼科、整形外科のような処置の多い科の場合は1回の診療単価が安く定率制の方が有利な場合もありますが、上に述べたよ

うに、いろいろな場合分けが必要で、窓口での処理に時間がかかることが予想され、待時間が増加するおそれがあります。いかがでしょうか？我々医療機関としても、このような医療法改正(改悪?)は大変迷惑な話ですが、決まったものは仕方ありません。ここで念のため

藤原内科は①を採用しています。



の受診率が極端に低いといわれています。これは仕事が忙しくて、行く暇がないというのが一番の理由なのですが、やはり健康維持のために、もっと歯のことを大事にして欲しいと思います。「抜けてなくなった歯は戻らない」のです。入れ歯を入れた方10人中10人の方が、「もっと歯を大事にしておくんだ」

とおっしゃいます。とことん悪くなる前に早めに来ていただければと思います。

(表1)

診療所 (右の①か②を診療所が選ぶ)	院外の薬局でお薬をもらう場合の上限額	
	① 800円/日 (4回/月まで)	②を選んだ診療所 薬局
病院 (ベッド数200床未満)	1割負担 (上限額3,000円/月)	病院 (200床未満) 1,500円/月 薬局 1,500円/月
病院 (ベッド数200床以上)	1割負担 (上限額5,000円/月)	病院 (200床以上) 2,500円/月 薬局 2,500円/月

お断りしておきますが、窓口の支払いが増えるからといって、医療機関の収入は増えるわけではないのです。今回の医療法改正は、増大しつつある老人医療費に対応するためと考えられますが、老人人口が増えているという現実を考えればやむを得ない面はあるものの、第14回健康教室のまとめでも述べましたように、無駄な医療費もあることも事実です。藤原内科は、患者さんの立場に立った視点からいろいろな情報発信を今年も行っていききたいと思っております。

藤原 歯科というと、よっぽどがまんでできない痛みとかがない限り、「行きたくない」ところであるのが、患者の本音なんです。

榎村 そうですね。「こんなに悪くなるまで放っておいたので恥ずかしくて」とおっしゃる方がいるのですが、私はむしろ「よく勇気を出して来ていただきました。」と拍手を贈りたいくらいです。もっと気軽に、「私はお客様なんだ」くらいの気持ちで来ていただければと思います。費用については殆どが保険診療でできますし、私はいくつか方法がある場合、事前にきちんと患者さんに説明し、承諾を得てから治療にかかるようにしています。

藤原 歯の治療というと「痛い」というイメージがどうしても抜けないのですが、

榎村 やはりある程度は痛みを覚悟してもらうことにはなりますが、当院では麻酔の注射の際に、針を刺すところに先に表面麻酔をしたり、注射針も3Gという非常に細い針を使ったりしてなるべく痛くないように工夫をしています。道具はどんどん進歩しています。



榎村隆宏先生

藤原 先生自身は歯の治療はされたことがないんですか？

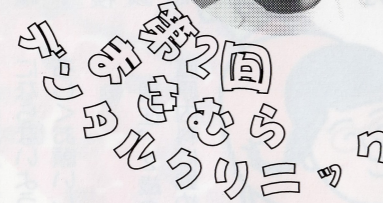
榎村 私は幸い歯が丈夫で、大学を卒業以来、歯の治療は受けたことがないんです。しかし自分の体験はなくても、患者さんの訴えをよく聞き、次の治療に生かすように努力はしています。

榎村 私は子供用の歯ブラシでもいいと思っています。要は小さくて、どこでも磨けるやつですね。私は、1日3回、全部で3分間よりも、1回でいいから3分間丁寧に磨くことをお勧めしています。つまり「磨いて

いる」と「磨けている」のは違うということですね。テレビを見ながらとか、お風呂に入りながらとかでもいいです。のんびりとしたときにゆっくり磨いて「磨き残しをなくす」のがコツかも知れませんが、

榎村 最後になりましたが、患者さんへのメッセージを一言。

榎村 日本では30才、40才代の男性



もう一つは、現代のこども達の「歯並びの悪さ」です。これは顎の発達が悪く、乳歯が抜けたあと、永久歯の生えるスペースが十分にないために起こるのですが、顎の発達を促すためには、もう幼児期から硬いものも食べさせる習慣を付けていかないとダメです。小学校に上がる頃には、顎の発育は80%完了していると言われているわけですから、その後にかんばって遅いということになります。これから子育てをするお母様方には是非知っ

感想 自分の主治医を悪く言うわけにはいかないという面はもちろんありますが、私が今までお世話になった何名かの歯科医の中でも、榎村先生はとても「お上手」だと思っています。これはテクニクもさることながら、患者さんの立場でよくお話を聞いてくださるということが、患者さんにとっても、すごく安心感を与えるからではないでしょうか？今回「歯はだいにしにくっちゃー」と改めて痛感しました。皆さんも是非、3分間歯磨き、実行しましょうね。

まきむらデンタルクリニック
 松ヶ崎泉川町8-2 TEL 712-8148
 市バス4系統 かんぼーる 京都前下車